

## 2D操作

### R壁の上にRにそって瓦プロバンスを配置したい

笠木作成で入力した笠木を[オブジェクト]-[添景]-[笠木-瓦]にある『瓦プロバンス』に入れ替えます。

1. あらかじめ壁の天端を塀カット機能を使用してカットします。  
一旦、ダミーの笠木を配置します。  
壁を選択し、[塀 - フェンス]または[作図 - 補助] > [笠木作成]を選択。

笠木作成

笠木サイズ

奥行き: 200.000 幅: 400.000

高さ: 80.000 間隔: 1.000

始点側出幅: 0.000 終点側出幅: 0.000

その他  目地を作成する

笠木材質: 壁レガ°01

目地材質: 工カ0123

E06 笠木

プレビュー キャンセル OK

2. 「笠木作成」のサイズを以下のように設定し、笠木を設置します。

- ・奥行き 200 ・幅 400
- ・高さ 80 ・間隔 1
- ・始点側出幅 0 ・終点側出幅 0
- ・目地を作成する チェックを外す（目地は作成しません）
- ・笠木・目地の材質は任意で設定してください。

奥行きと幅は『瓦プロバンス』を単体のサイズに設定しておきます。

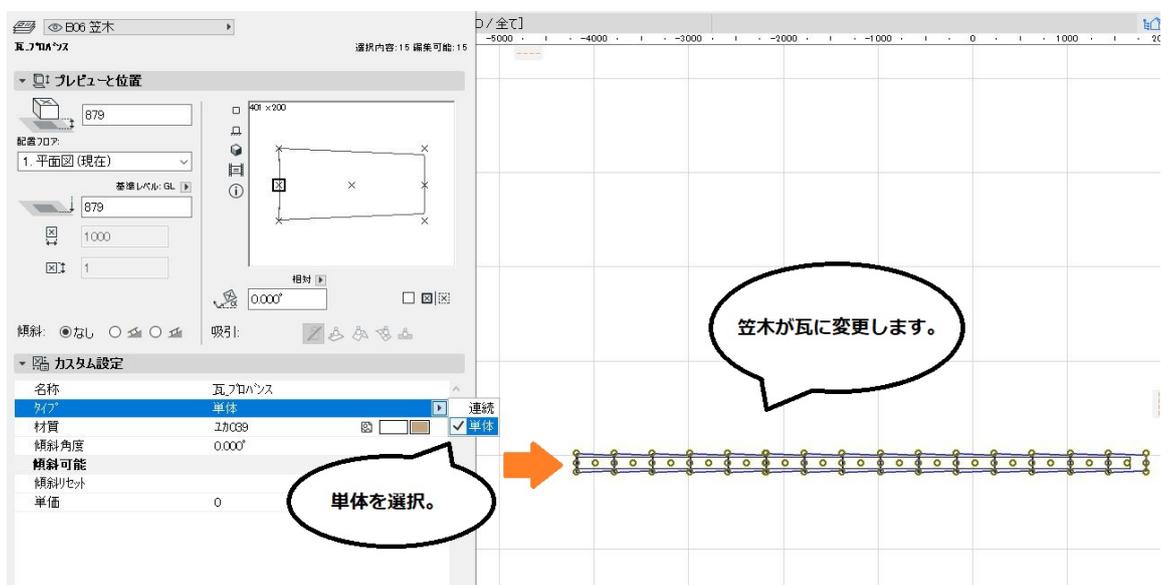
3. 笠木が配置されれば、この笠木を『矢印』ツールで選択し、選択された状態で右クリック[選択したオブジェクトの設定]をクリックします。

## 2D操作



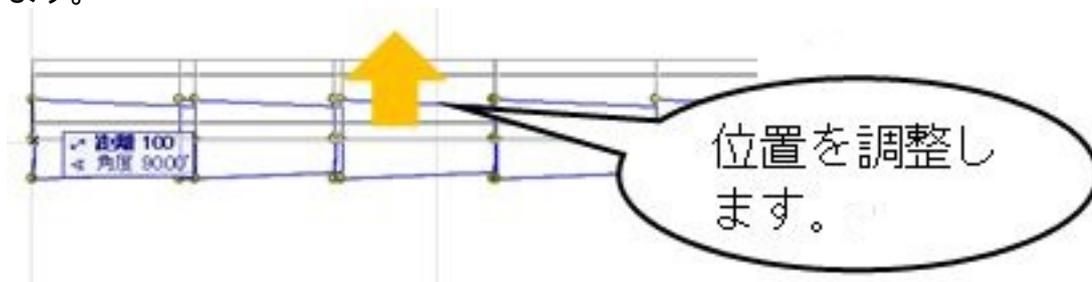
4. 笠木を選択状態にしたまま、オブジェクトの設定画面より、[添景]>[笠木・瓦]の『瓦プロバンス』を選択します。

5. カスタム設定（もしくはパラメータ）より「タイプ」を単体に設定し、[OK]ボタンを押します。  
先に配置されたダミーの笠木が瓦プロバンスに入れ替わります。



## 2D操作

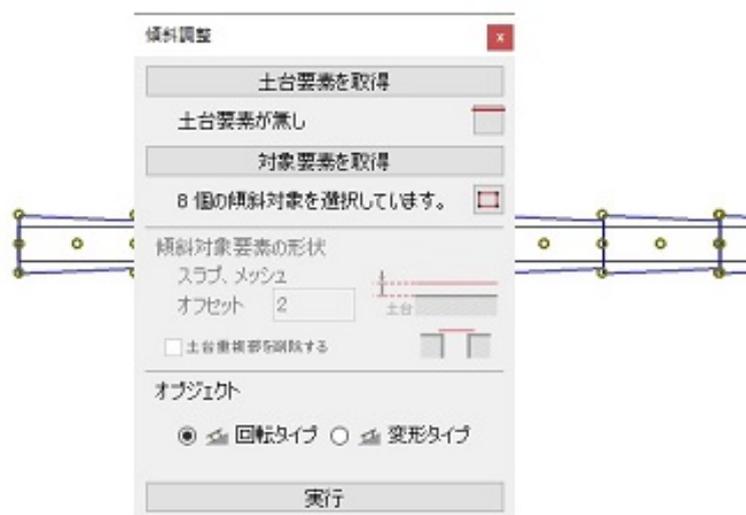
6. 瓦プロバンスは壁から少しずれた位置に配置されますので、壁の中央に移動します。



7. 瓦プロバンスを天端の形状に合わせて、傾斜調整機能を使用します。

瓦プロバンスを選択した状態でメニューバーの『ツール』から『グループの一時解除』をクリックします。

8. [土間 - アプローチ]または[編集 - 補助]>[傾斜調整]を選択し、[対象要素を取得]ボタンを押します。  
土台要素は選択せずに[実行]ボタンをクリックします。(カットした壁が自動的に土台要素になります)



# 2D操作

一意的なソリューション ID: #1417  
製作者: ヘルプデスク  
最終更新: 2022-03-29 03:45